

教科「芸術」

科目「美術Ⅰ」

1年次 1, 2, 3, 4, 5組

単位数	2単位
担当者	田崎一浩
教科書	日本文教出版 高校生の美術1
副教材等	使用していません

【1】 科目の目標

表現及び鑑賞能力を伸ばし、造形力の喜びを味わわせると共に美術を愛好する心情を育てる。

【2】 科目の内容と進め方

1学期「基本を重視する活動Ⅰ」

鉛筆デッサン・油彩静物画制作・作品鑑賞批評会

- 表現材料の持つ特徴を活かして効果的に自由に描かせ楽しさを教える。

2学期「個性的で独創的な活動Ⅰ」

選択教材（読書感想画・彫刻）・作品鑑賞批評会

- 自由な発想で制作の楽しさや表現の多様性とお互いの個性を知る。

3学期「自己を深く追及する活動Ⅰ」

最後の一点（絵画・デザイン自由制作）・年間作品のまとめ

- 題材からのイメージを基に表現の目標を明確にもたせ、材料や表現方法を選択させる。
- 絵画・デザイン・彫刻に親しみ、それらを大切にすること。

【3】 学習形態

1・2組、3・4組、2クラス合同選択、5組は単独選択。

【4】 学習上の留意点

遅刻をせずに入室し制作準備を行う。事前に授業用具や制作着の着用を確認し忘れ物をしないよう注意する。制作した作品を大切に扱う。

【5】 評価の方法と評価の観点

① 評価の観点

関心・意欲・態度、発想や構想能力、創造的な技能、鑑賞能力の4観点で評価する。

② 評価の方法

イメージから完成までの取り組み方

クロッキーブック、制作の進め方、中間批評会、完成作品、鑑賞自己評価などから総合的に評価する。

【6】 その他